

令和5年度事業実績報告書

〔 事業報告書 〕
〔 事業報告の附属明細書 〕

(公財) 広島県生活衛生営業指導センター

目 次

【公益目的事業】

〈一般事業〉

1 相談指導事業	1
(1) 相談室運営事業	1
(2) 税務相談等事業	1
(3) 地区生活衛生営業相談指導事業	1
(4) 経営指導員による巡回相談指導実績	2
(5) 生活衛生改善資金貸付相談指導状況	2・3
2 情報化整備事業	4
3 後継者育成支援事業	4
4 健康・福祉対策推進事業	4
5 消費者等コールセンター事業	4
6 生活衛生営業振興支援事業	5・6

〈特別事業〉

1 標準営業約款登録推進事業	7
(1) 登録実績	7
(2) 普及啓発活動	7
(3) 標準営業約款登録店検索事業	7
2 クリーニング師研修等事業	8
(1) 受講者数	8
(2) 実施内容	8
3 調査業務受託事業	9
(1) 生衛業経営状況調査	9
(2) 景気動向調査	9
(3) 日本政策金融公庫融資推薦事業	9

【法人事業】

〈公益法人の運営状況〉

1 職員	10
2 生活衛生営業経営特別相談員	10
3 理事会等の開催状況	11
4 賛助会員（定款第55条）	12
5 生活衛生同業組合の組合員	12

【その他】

理事・監事，評議員の名簿	13・14
--------------	-------

令和5年度事業実績報告書

【公益目的事業】

〈一般事業〉

1 相談指導事業

生衛業者に対し経営指導員、経営特別相談員のほか税理士などが、融資、税制等についての相談指導を行い、経営改善等を通して生衛業の経営の安定化、衛生水準の維持向上を図るとともに、日本政策金融公庫の融資制度や組合加入について、経営指導員等による相談指導や生衛組合との会議等において、積極的な説明や情報提供に努め、効果的かつ積極的な活用を推進した。

特に、資金繰り等で有利な日本公庫の新型コロナウイルス感染症特別貸付について、積極的な利用の働きかけを行った。

(1) 相談室運営事業

事務所に設置した相談室に、経営指導員3名及び事務職員1名を配置し、県内生衛業者等からの経営、融資及び衛生等に関する相談に応じるとともに、経営特別相談員77名を委嘱し、きめ細かな融資の相談、推薦等を実施した。

○窓口相談の実施状況

区 分	延日数	相 談 指 導 件 数							
		融資	経理	税務	労務	衛生	経営	その他	計
理容	47	10	0	0	0	6	15	16	47
美容業	164	76	0	0	0	47	19	22	164
興行	17	0	0	0	0	0	4	13	17
クリーニング*	130	1	0	1	0	50	14	64	130
公衆浴場業	23	2	0	0	0	0	7	14	23
ホテル旅館	36	3	0	0	0	2	16	15	36
食肉	34	0	0	0	0	1	10	23	34
飲食業	347	156	0	1	0	86	44	60	347
すし商	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食鳥肉販売業	14	0	0	0	0	0	1	13	14
喫茶飲食	50	4	8	1	0	4	16	17	50
社交飲食	18	1	2	0	0	0	1	14	18
料理業	28	2	1	0	0	0	7	18	28
その他	169	53	3	0	0	3	13	97	169
計	1,077	308	14	3	0	199	167	386	1,077

(2) 税務相談等事業

税理士1名による税務相談を実施した。

○実施時期：令和6年2月～3月（7回）

○相談件数：29件

(3) 地区生活衛生営業相談指導事業

ア 地区生活衛生営業相談室開催状況（県内9か所延べ10回）

○実施時期：令和5年7月～11月

○実施場所：福山市（2回）、東広島市、廿日市市、尾道市、三次市、大竹市、三原市、府中市、呉市

イ 相談指導の実施件数

16件

(4) 経営指導員による巡回相談指導の実績
(営業者に対して行うもの)

区 分	延日数	相 談 指 導 件 数							計
		融資	経理	税務	労務	衛生	経営	その他	
理容	25	25				3	2	4	34
美容業	30	30				4	2	2	38
興行	5	5					2		7
クリーニング*	15	15				3	3		21
公衆浴場業	8	8				3		2	13
ホテル旅館	8	8				2	2		12
食肉	9	9				3	2		14
飲食業	57	57				15	6	4	82
すし商									0
食鳥肉販売業	7	7					2		9
喫茶飲食	18	18				4	3		25
社交飲食	20	20				3		2	25
料理業	6	6				1	1		8
その他	9	9				2	1	2	14
計	217	217				43	26	16	302

(5) 生活衛生関係営業改善資金融資等相談指導の実施状況
ア 生活衛生関係営業改善資金融資指導

区 分	特別相談員数	融資申込件数	融資指導件数	備考
理容	17			
美容業	8			
興行				
クリーニング*	2			
公衆浴場業	1			
ホテル旅館	3			
食肉	1			
飲食業	30	5	5	
すし商				
食鳥肉販売業	1			
喫茶飲食	4			
社交飲食	8			
料理業	2			
計	77	5	5	

イ 生衛業特別指導事業

区分	指 導 内 容	経営特別 相談員数	参加者数	備考
経営特別相 談員研修会	(期日) ・福山会場 令和5年8月28日(月) ・広島会場 令和5年9月11日(月)	人 24 53	人 15 37	
	(研修項目) 1 衛経制度の限度額拡充に関する有効活用 及び推薦事務について 講師：日本政策金融公庫 広島支店融資課長 福山支店融資課長 2 デジタル化による業務の効率化について 講師：(株)ファインサポート 中小企業診断士 3 経営指導員の役割と生活衛生業界を取り 巻く環境について 講師：広島県生活衛生営業指導センター 専務理事			
	計2回	77	52	
広報紙等	・「生衛ひろしま」の発行、配布 年2回、9月7,500部・1月7,000部 ・営業相談室案内チラシの作成、配布 3,000部 ・融資関係資料配布 生衛組合、特別相談員、融資相談者等			

ウ 生衛業特別指導活動に関する連絡会議等

会議名	開催期日	出席者数	備考
生活衛生改善貸付 協議会	令和6年2月27日(水)	人 組合 23 センター等 5 公庫 14 計 42	出席者 生衛組合 公庫支店 指導センター等 協議内容 融資の状況 取組事例 融資促進課題等
衛生水準の確保・向 上事業推進会議	令和6年2月27日(水)	人 県 1 組合 12 公庫 1 センター 2 計 16	出席者 生衛組合、連合会、 行政、公庫、指導セ ンター等 協議内容 生衛業の課題・振興 の推進等

2 情報化整備事業

高度化・多様化し、激しく変化する生衛業関係の情報を効果的かつ適切に発信するため、生活衛生業情報ネットワークシステムを活用し、全国指導センターや広島県指導センターで蓄積した融資関係や各種統計の情報について収集・整理・分析を行い、適時、ホームページなどで適切な情報提供を行い、生衛業の振興、経営の安定化、衛生水準の維持向上を図るとともに、情報発信体制の維持向上に努めた。

3 後継者育成支援事業

(実施に向けて準備を進めたが実施できなかった。)

4 健康・福祉対策推進事業

生衛業は、地域に密着した営業形態であることから、各業種の特性や地域の実情を踏まえて、地域社会との共存や福祉の増進を図るなど、社会的な要請に応える中で生衛業の振興を図り、衛生水準の維持向上を図るとともに、生衛業による地域振興活動などを支援した。

区 分	実 施 概 要	備 考
「食で賑わう町おこし」事業	・府中市生衛連合会と連携し、健康相談の実施や生衛組合特設コーナーなどで市民の健康意識の向上など、生衛業の地域社会への参画を促進した。 ・場所：府中市お祭り広場 ・期日：令和5年11月5日（日） ・全体参加者：12,000人 ・健康相談コーナー利用者：220人 等	

5 消費者等コールセンター事業

○指導センターにおいて電話相談体制を整備し、苦情相談等に対応した。

・相談件数 1件

○苦情相談対策委員会の開催

学識経験者、消費者代表、生衛事業者等で構成する委員会を開催し、困難事例への対応策等の意見交換を実施した。

・期 日：令和6年3月5日（火）

・参加者：10人

6 技術研修講習事業（生活衛生営業振興支援事業）

事業名	対象業種	事業内容
「料理業の未来」について講演会	料理業	<p>兵庫県料理業生活衛生同業組合から講師を招聘し、日本料理店の「現状と今後の可能性」、「後継者育成と事業継承」、「新たな顧客創造」などについての講演を受け、質疑応答を行った。</p> <p>(令和6年2月、広島市)</p>
ひろしま い〜お湯 スタンプラリー	公衆浴場	<p>昔ながらの銭湯がどこにあるのか知らない顧客の増加と愛着を醸成するため、ウォーキングをしながらいい汗をかいた後気持ちのいい入浴をする入浴スタンプラリーを実施し、銭湯のPRを行い業界の更なる振興と活性化を図った。</p> <p>(令和5年5月〜12月、県内)</p>
令和5年度全日本美容技術選手権大会向けヘア技術講習会	美容業	<p>令和5年度の第51回全日本美容技術選手権大会の開催担当県という立場で、優秀な成績の獲得を目指し、全国大会コンテスト経験者及びトレーナーにより選手権出場者に対してアドバイス及び手直しなどを行い技術習得を行った。</p> <p>(令和5年9月、10月 広島市)</p>
新たな商品戦略講習会	クリーニング	<p>クリーニングにおけるシミ抜き等の特殊技術の向上のため、専門技術者を講師に招聘して講演を開催し、知識を深めるとともに各事業者の事業取り組みへのモチベーションの揚を図った。</p> <p>(令和5年8月、広島市)</p>
広島県理容競技大会	理容	<p>一般消費者の多様化するニーズに対応するため理容の技術と感性の向上を図り、研鑽の成果を発表する場として、また、コンテストの実施を通して、理容業の魅力を伝えていくことにより、後継者育成・確保に努めた。</p> <p>(令和5年5月、広島市)</p>
組合加入促進活PR文書作成事業	美容業	<p>組合員数増強のための施策を掲載したパンフレットを作成し、新規事業者の集まる場所（保健所、日本公庫、商工会議所、美容関係業界）への配布や未加入の美容室への配布を行い、組織強化と業界の振興を図った。</p> <p>(令和5年10月〜令和5年12月、県内)</p>
食肉表示販売実態調査及びHACCPシステム巡回指導事業	食肉	<p>食肉表示販売実態調査及び指導を行うとともに、導入されたHACCPシステムにおける一般管理のポイントである計画書や記録の作成等について、理解の促進と習慣化を図った。</p> <p>(令和5年8月〜令和5年11月、県内)</p>

事業名	対象業種	事業内容
食肉流通関連制度講習会	食肉	食肉流通業界全体の衛生水準を向上させるため、HACCP等の法令遵守を推進し、食肉販売業を対象とした食品表示、衛生管理等に関する講習会を実施した。 (令和5年10月、福山市)
飲食店営業の取り組むSDGs講習会	飲食業	食品ロスの削減や、プラスチックごみの削減、トレーサビリティなど、中小飲食店営業が取り組むべきSDGsについてマニュアルを作成し、専門講師を招き講習会を開催した。 (令和5年11月、広島市)
インボイス制度講習会	飲食業	適格請求書保存方式（インボイス制度）は、令和5年10月から導入されるにあたり、改めてインボイス制度の基本的な仕組みや適格請求書発行事業者の登録申請手続等についての講習会を開催し、理解を深め、今後の飲食店営業が円滑にできるよう事業を実施した。 (令和5年9月、広島市)
ホテル旅館後継者育成事業	ホテル旅館	ホテル事業の後継者を対象に、弁護士によるホテル・旅館に対する様々な苦情や経営者と従業員間で起こるトラブルについて、想定される事案をもとに対処法を学ぶためのセミナーを実施し理解を深めた。 (令和5年6月、広島市)
ホテル旅館後継者育成事業	ホテル旅館	弁護士による「カスタマーハラスメント対策～お客様は神様ではなくお客様～」をテーマにトラブル対応について経営者サイドから学ぶためのセミナーを開催した。 (令和5年9月、福山市)
喫茶飲食業技術研修 (衛生管理について)	喫茶飲食	喫茶店のデジタル化による経営改善と、HACCPの義務化に伴う自主衛生管理について、点検簿の記入方法など研修するとともに、組合員相互の情報交換等を行った。 (令和5年11月、広島市)

〈特別事業〉

1 標準営業約款登録推進事業

(1) 登録実績

業 種	登録実績（5年度）		登 録 店 数		
	新規登録	再登録	R5. 3. 31現在	R6. 3. 31現在	対前年比
クリーニング業	-	-	27	26	96.3%
一般	-	-	25	24	96.0%
取次店	-	-	2	2	100.0%
理容業	-	9	386	384	99.5%
美容業	-	1	47	47	100.0%
飲食業	-	1	1	1	100.0%
合 計	-	11	461	458	99.3%

(2) 普及啓発活動

標準営業約款登録制度のさらなる理解を深めるため、関係組合を通して組合員へ周知するとともに、ラジオ放送を活用して、生衛業者及び消費者に対する制度の啓発に努めた。（標準営業約款登録推進月間：11月）

区 分	内 容
① 広報活動（ラジオ） 放送期間 放送回数	スポットCM放送（1回20秒） 令和5年11月1日～30日（1ヶ月間） RCC：16回
② リーフレット配布	広島県、市町を通じて県民や組合員に周知
③ ホームページ、広報紙掲載	広島県、福山市、三原市、尾道市、竹原市、三次市、東広島市、府中町

(3) 標準営業約款登録店検索事業

（公財）全国生活衛生営業指導センターにおいて、平成19年4月20日から標準営業約款登録制度の普及啓発、消費者の利便性を向上するため、登録店の情報をホームページで公開している。

なお、広島県関係では、458店舗が掲載されている。

2 クリーニング師等研修事業

クリーニング師及びクリーニング業務従事者について、3年を超えない期間ごとに、知事が指定する研修等を受講するよう「クリーニング業法」で定められている。なお、業務従事者については、通信制のみで実施した。

令和5年度の受講対象者は、令和2年度以前に研修等を受講した者及び新規資格取得者、これまで受講していない者である。

受講者数については、年々減少傾向にあるが、テキストが更新される3年間のクール単位で、受講者が減少しないよう努めている。

(1) 受講者数

区 分	クリーニング師		クリーニング業務従事者
	実施回数	受講者数 (人)	受講者数 (人)
H28	3	115	60
H29	3	105	53
H30	3	104	61
(クール計)	(9)	(324)	(174)
R1	3	91	70
R2	3	86	69
R3	3	100	62
(クール計)	(9)	(277)	(201)
R4	3	61	55
R5	3	94	45
R6			
(クール計)	(6)	(155)	(100)

(2) 実施内容 (クリーニング師研修)

区 分	内 容	備 考
研修科目	洗濯物の受取、保管及び引渡 1時間	消費生活アドバイザー
	洗濯物の処理 1時間	クリーニング組合役員
	繊維及び繊維製品 1時間	元 東部工業技術センター研究員
	衛生法規及び公衆衛生 1時間	指導センター
実施会場	三次 令和5年11月12日	受講者数 22人
	福山 令和5年11月30日	受講者数 24人
	広島 令和6年2月4日	受講者数 48人

3 調査業務受託事業

(1) 生衛業経営状況調査（全国指導センター受託事業）

- ・ 調査目的 生衛業の経営状況について、月次データを定期的・定点的に調査、把握し、生衛業者へ情報提供していくことにより、個々の営業者が経営判断する材料として活用するとともに、生衛業振興と経営の安定化を推進する。
また、今後の諸施策の検討等の基礎材料として活用する。
- ・ 調査時期 年4回（四半期毎）
- ・ 調査件数 全業種（70店舗抽出）
- ・ 調査事項 営業種別、経営形態、経営状況（売上、仕入、人件費等）他

(2) 景気動向調査（全国指導センター受託事業）

- ・ 調査目的 生衛業界の景気動向、設備投資の動向等について、生衛業者の景気観や地域情報等を把握し、日本政策金融公庫の今後の業務運営の参考と、経営指導の一助とする。
- ・ 調査時期 年4回（四半期毎）
- ・ 調査件数 全業種（70店舗抽出）
- ・ 調査事項 営業形態、設備投資の動向、景気動向、経営上の問題点 他

(3) 日本政策金融公庫融資推薦事業（広島県委託事業）

日本政策金融公庫への融資の相談に対応するとともに、一般貸付に係る推薦事務を行った。

一般貸付推薦事務実績（広島県から受託分） 35件

【法人事業】

〈公益法人の運営状況〉

1 職 員

R 6 . 3 . 3 1 現在

職 名	名 前	備 考
専務理事兼 経営指導員	菊池 和子	
経営指導員	川西 秀則	
経営指導員	永田 正典	
事 務 職 員	久保田 恵	

2 生活衛生営業経営特別相談員

組合名	期首相談員 (R5. 3. 31)	増	減	期末相談員 (R6. 3. 31)	備 考
興行	-			-	
クリーニング	4		2	2	
理容	24		7	17	
美容業	8			8	
公衆浴場	1			1	
ホテル旅館	3			3	
食肉	1			1	
飲食業	28	2		30	
料理業	2			2	
社交飲食	10		2	8	
喫茶飲食	4			4	
すし商	-			-	
食鳥肉販売業	2		1	1	
合計	87	2	12	77	

委嘱者 広島県知事

委嘱期間 令和5年4月1日～令和8年3月31日

3 理事会等の開催状況

(1) 理事会

区 分	会 議 名	議 案 等
令和5年5月15日(月) (環衛ビル)	第1回理事会	令和4年度 事業報告書・収支決算書 理事及び監事の選任 評議委の選任 (出席13名 監事3名)
令和6年3月22日(金) (環衛ビル)	第2回理事会	令和6年度 事業計画書・収支予算書 賛助会費の額 運転資金の最高借入限度額 設備投資の見込み 令和5年度 事業執行状況報告 (出席12名 監事3名)

(2) 監査

区 分	会 議 名	議 案 等
令和5年5月9日(火) (環衛ビル)	監査	令和4年度 事業報告・収支決算の監査 (監事3名)

(3) 評議員会

区 分	会 議 名	議 案 等
令和5年6月5日(月) (リーガロイヤルホテル広島)	第1回評議員会	令和4年度 事業報告書・収支決算書 理事及び監事の選任 評議員の選任 (出席8名、監事3名、理事2名)
令和6年3月22日(金) (環衛ビル)	第2回評議員会	令和6年度 事業計画書・収支予算書 賛助会費の額 運転資金の最高借入限度額 設備投資の見込み (出席7名、監事3名、理事2名)

(4) 全国会議・ブロック会議等

年 月 日	会 議 名	内 容
令和5年4月21日(金) (東京都)	都道府県センター 事務局代表者会議	生衛業をめぐる諸問題 生活衛生貸付の現状 指導センターの事業運営等 出席者：1名
令和5年10月26日(木) ～27日(金) (山口市)	指導センター 中国・四国ブロック 会議	厚生労働省生衛対策事業説明 生活衛生資金貸付の推進 各県提出議題の協議・意見交換 出席者：4名
令和6年3月15日(金) (東京都)	都道府県センター 理事長会議	生衛業の課題と対応等 令和6年度日本政策金融公庫の予算等 指導センターの事業運営等 出席者：2名

4 賛助会員（定款第55条）

期首賛助会員 (R5. 3. 31)	増	減	期末賛助会員 (R6. 3. 31)	備 考
13	0	1	12	各生活衛生同業組合

5 生活衛生同業組合の組合員

組合名	期首会員数 (R5. 3. 31)	増 減	期末会員数 (R6. 3. 31)	備 考
興行	79	0	79	
クリーニング	99	△ 5	94	
理容	838	△ 67	771	
美容業	852	△ 48	804	
公衆浴場業	24	△ 1	23	
ホテル旅館	270	1	271	
食肉	131	△ 4	127	
飲食業	2,311	△ 87	2,224	
料理業	69	△ 10	59	
社交飲食	820	0	820	
喫茶飲食	118	△ 10	108	
すし商	23	△ 23	-	
食鳥肉販売業	16	1	17	
合計	5,650	△ 253	5,397	

公益財団法人広島県生活衛生営業指導センター 役員

任期 2年(令和4年6月21日～令和6年6月定時評議員会)

役職名	名 前	所 属 団 体
理 事 長	新 長 謙 三	広島県食肉生活衛生同業組合
副理事長	三 住 武	広島県理容生活衛生同業組合
副理事長	森 脇 幸 也	広島県食鳥肉販売業生活衛生同業組合
専務理事	菊 池 和 子	(公財)広島県生活衛生営業指導センター
理 事	佐々木 克 己	広島県社交飲食生活衛生同業組合
理 事	滝 村 勝 博	広島県喫茶飲食生活衛生同業組合
理 事	藤 本 勇 次	広島県興行生活衛生同業組合
理 事	千 玉 敏 之	広島県飲食業生活衛生同業組合
理 事	山 本 拓 治	広島県美容業生活衛生同業組合
理 事	面 迫 博 文	広島県クリーニング生活衛生同業組合
理 事	下井田 繁 喜	広島県公衆浴場業生活衛生同業組合
理 事	有 本 隆 哉	広島県ホテル旅館生活衛生同業組合
理 事	川 口 伸 二	広島県料理業生活衛生同業組合
理 事	西 本 尚 士	広島商工会議所
理 事	長谷川 信 男	広島県商工会連合会
	理事 15名	
監 事	杉 野 龍 一	広島県料理業生活衛生同業組合
監 事	貝 原 英 伸	広島県美容業生活衛生同業組合
監 事	多 田 誠	多田総合会計事務所
	監事 3名	

公益財団法人 広島県生活衛生営業指導センター評議員

任期 4年(令和2年6月9日～令和6年6月 定時評議員会)

名 前	所 属 機 関
齋 藤 卓 也	(株) 日本政策金融公庫広島支店
清 水 敏 宏	広島県興行生活衛生同業組合
政 木 孝 一	広島県クリーニング生活衛生同業組合
岡 本 幸 蔵	広島県理容生活衛生同業組合
本 森 紀 昭	広島県美容業生活衛生同業組合
加 藤 龍 馬	広島県公衆浴場業生活衛生同業組合
藤 田 浩 司	広島県ホテル旅館生活衛生同業組合
天 野 正 浩	広島県食肉生活衛生同業組合
大 前 晋 男	広島県飲食業生活衛生同業組合
田 中 成 雄	広島県料理業生活衛生同業組合
大 串 修 二	広島県社交飲食生活衛生同業組合
茶 木 武 臣	広島県喫茶飲食生活衛生同業組合
河 村 和 弘	広島県食鳥肉販売業生活衛生同業組合